



塙本無線 NV4 シリーズ対応 IP カメラ
PC 遠隔監視ガイド
(監視ソフトウェア: WTW VMS Pro)



WTW VMS Pro 実行用 PC の推奨スペック

OS: Microsoft Windows10/11(64bit) / CPU: Intel Core i5 /
Memory:8GB

塙本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください ►



2015.12.01 第3版

AI の運用に関するご注意

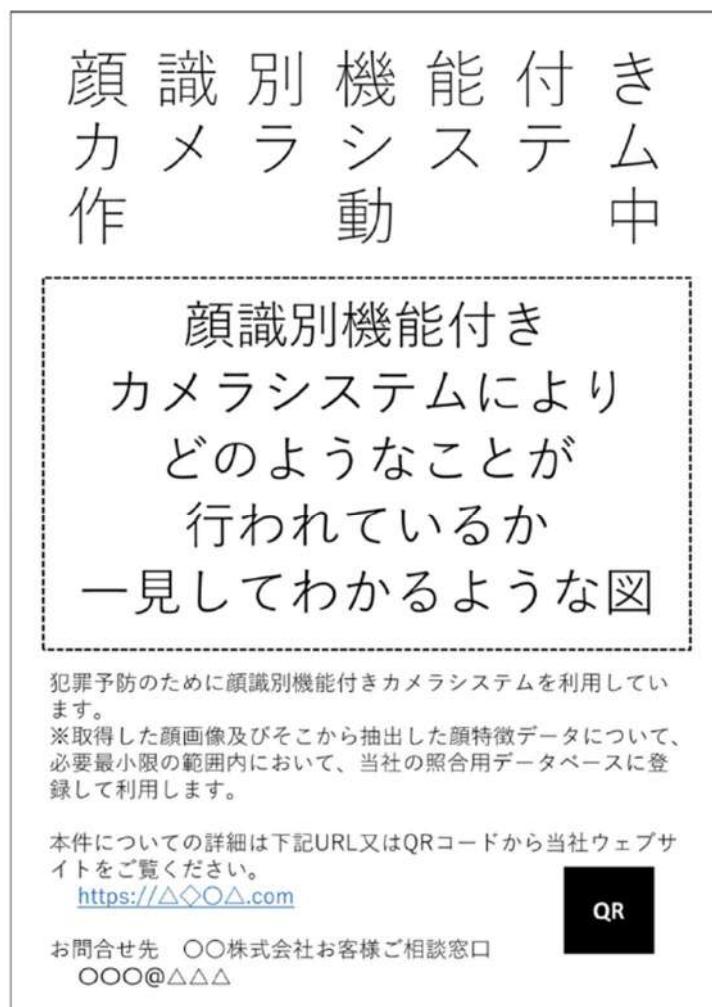
塚本無線の販売する機器に搭載されたAIによる画像解析機能(以降「AI機能」といいます)は、所定の検知原理に合致した場合に検知情報を伝送できる可能性を高めることを目的とする機能です。

塚本無線は、その検知精度について一切の保証をいたしません。また、検知精度の不備に起因して発生する損害について、塚本無線はいかなる責任も負いません。

お客様は、上記を踏まえ、AI機能を利用者様の目的を達成するための手段として、その機能を理解のうえお客様の責任の範囲内でご利用ください。また、AI機能を利用するための設定はお客様にて行っていただきますようお願い致します。

また、個人を特定できる機能が搭載されたカメラシステムを使用する場合、個人情報を取り扱うことになるため、被写体となる個人に対し、個人情報の保護に関する法律に基づき、個人情報が取得されていること及びその利用目的を通知、又は公表する必要があります。例えば、「顔識別機能付きカメラシステム」を利用する場合、以下のようなポスターを掲示し、被写体となる個人が一見して認識できるよう運用してください。なお、以下のポスターはあくまで参考例であり、本ポスターを利用したことにより被写体となる個人との間にトラブル等が発生したとしても、塚本無線は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

例)顔識別機能付きカメラシステムの施設内での掲示案



目次

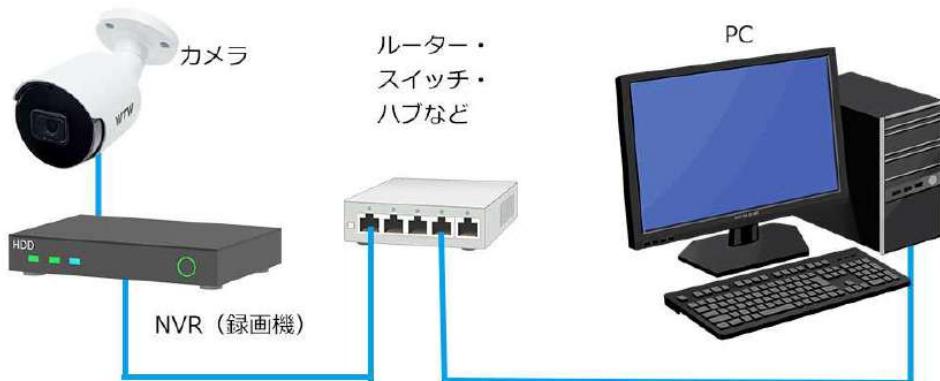
1. カメラの設置・接続	4
2. WTW VMS Pro のインストール	5
3. カメラの登録	7
A. カメラを直接 LAN に接続している場合	7
B. カメラを NVR に接続し、NVR を LAN に接続している場合	11
C. カメラを遠隔地に設置し、インターネット経由で接続する場合	13
4. ライブ画面の操作	17
5. カメラの設定	18
6. 録画デバイスの初期化（フォーマット）	23
7. 録画設定	27
8. 録画データの再生操作	32
8.1 録画データの再生	32
8.2 再生画面の操作方法	35
9. 録画データのダウンロード（バックアップ）	36
A. 録画データリストからダウンロード	36
B. 開始時刻・終了時刻を指定してダウンロード	37
10. PC に保存したデータの再生（ビデオプレーヤー機能）	38
11. スマートフォンアプリを利用する	39
12. AI 検出機能対応カメラの設定	40

1. カメラの設置・接続

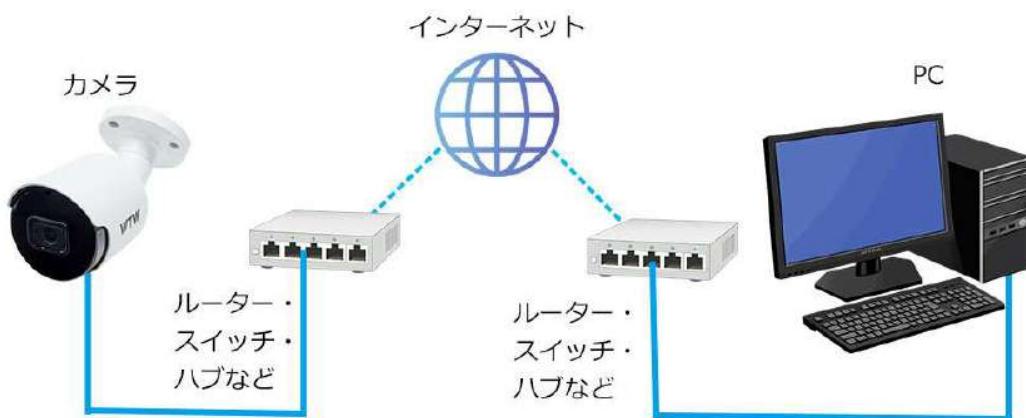
A) カメラを直接ネットワーク接続する場合(カメラ内のマイクロ SD カードに録画)



B) カメラを NVR に接続し、NVR をネットワーク接続する場合(NVR の HDD に録画)



C) カメラを遠隔地に設置し、インターネット経由で接続する場合
(カメラ内のマイクロ SD カードに録画)



- ・カメラを LAN ケーブルで接続する相手機器(ルーター・スイッチ・ハブ・NVR など)に PoE 給電機能がない場合は、別途 AC アダプターによる電源供給が必要です。
- ・カメラは IP アドレスを DHCP で自動取得しますので、DHCP サーバーの利用可能な LAN に接続してください。

2. WTW VMS Pro のインストール

- ① PC の Web ブラウザで以下のダウンロード URL を開き、ip-cam_vms.zip をダウンロードしてください。

ダウンロード URL: https://wtw.jp/ccd/ip/ip-cam_vms.zip



- ② ダウンロードした zip ファイルを展開してください。

「取扱説明書」「SOFT」の2つのフォルダーがあります。

取扱説明書 … PDF 形式の説明書ファイルが格納されています。

SOFT … 必要なソフトウェアのインストーラーが格納されています。

- ③ SOFT フォルダから、WTW VMS Pro P2P(64)_(バージョン名).exe をダブルクリックして、ソフトウェアをインストールしてください。

- ④ インストール完了後、WTW VMS Pro を起動すると、以下のような画面が表示されます。



- ⑤ 管理者パスワードの初期値を設定します。

【パスワード】と【パスワード確認】に同じパスワードを入力してください。

必要に応じて【登録後の自動ログイン】をチェックし、【次へ】をクリックしてください。



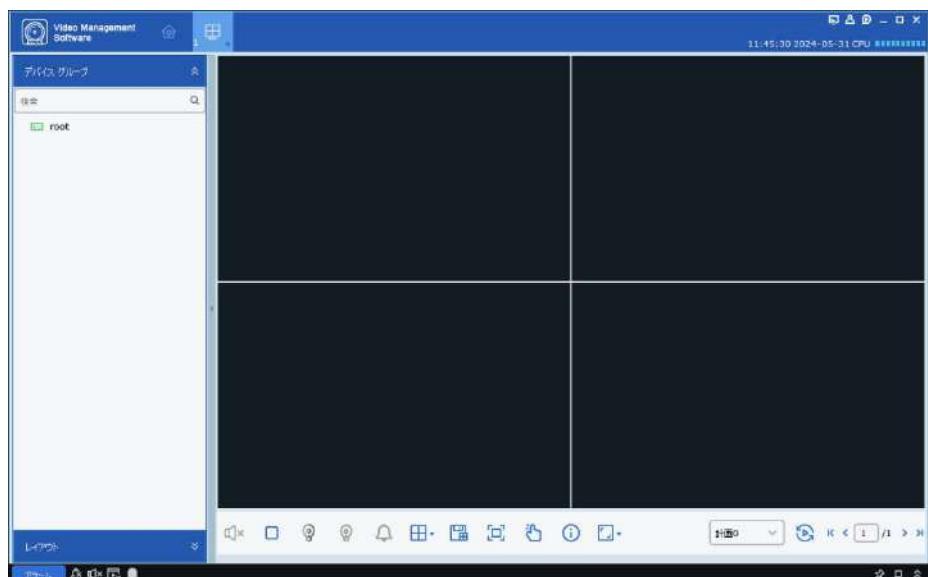
- ⑥ パスワードが分からなくなったときに使用するセキュリティの質問を設定します。質問1、質問2の質問をメニューから選択し、回答を入力してください。

※回答は、8 文字以上の英数文字で入力してください(漢字・かなは使用できません)

入力後【終了】をクリックしてください。



- ⑦ WTW VMS Pro のメイン画面が表示されます。

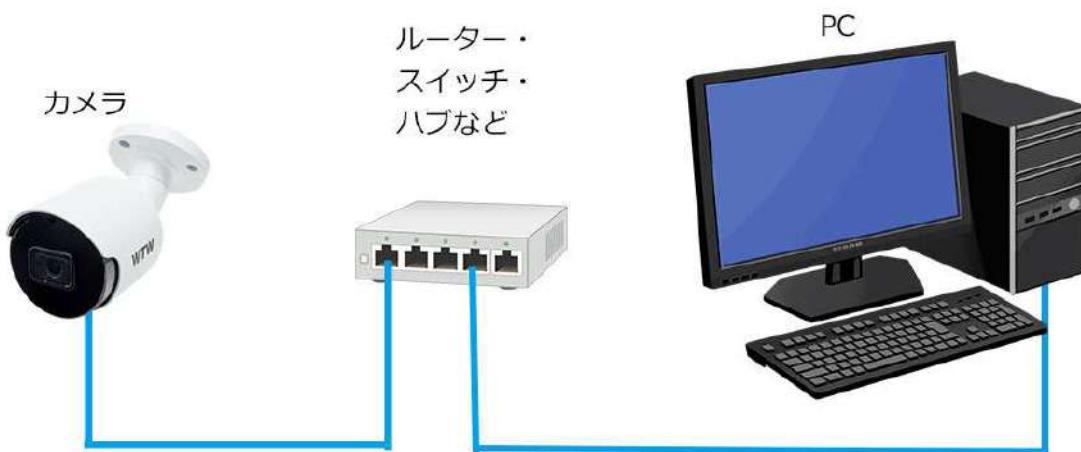


※AI 対応カメラの場合、顔認識機能についての規約が表示されます。顔認識機能を利用する場合は、内容をご確認のうえ、左下の【□私はこの契約書を読んで同意しました】にチェックを入れ、右下の【申し込み】をクリックしてください。



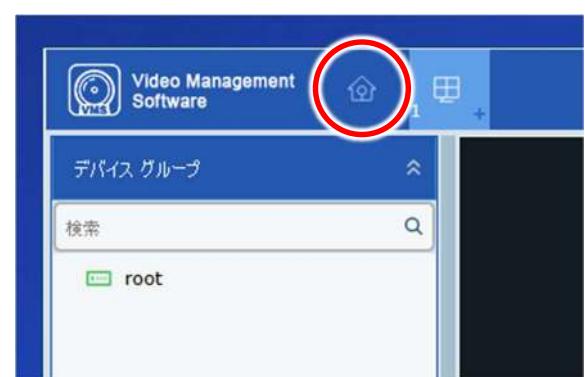
3. カメラの登録

A. カメラを直接 LAN に接続する場合

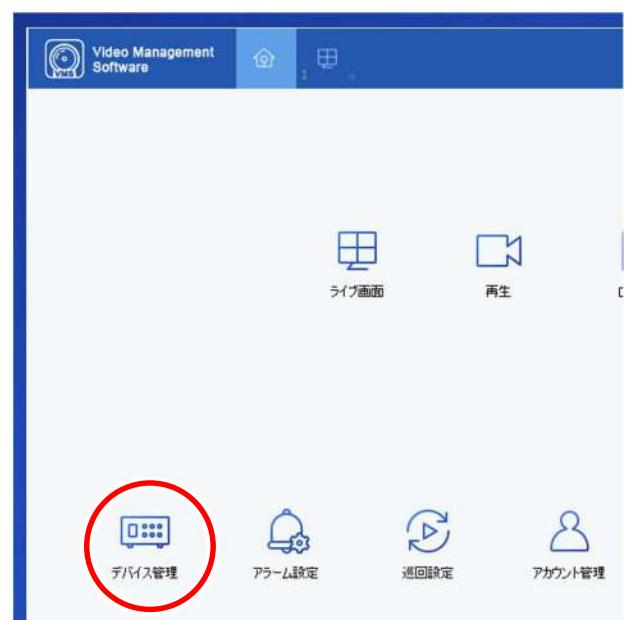


カメラを接続後、リセットスイッチを 10 秒間 長押ししてください。

- ① 画面上部の アイコンをクリックしてください。



- ② 【デバイス管理】アイコンをクリックしてください。



- ③ 【自動検索】をクリックしてください。



- ④ 【検索】をクリックしてください。



- ⑤ LAN に接続されている対応カメラ・対応録画機が表示されます。

該当するカメラの列の右側の「操作」から「+」をクリックしてください

※カメラをリセット後、検索で表示されるようになるまで数分程度かかる場合があります。

番号	デバイス名	IP	ポート	メディアポート	チャンネル番号	Macアドレス	バージョン	メーカー	アクティブ状態	ID	操作
1	WTW-PDRP341T	192.168.24.21	80	9000	1	84-6A-ED-11-68-93	V21.45.8.2.4_240301		なし	離	
2	WTW-W404E-S	192.168.24.9	80	9000	4	84-6A-ED-11-4D-84	V8.2.3.2-20231226		なし	離	

- ⑥ 【デバイス追加】画面で

ユーザー名:admin

を入力して【追加】をクリックしてください。(パスワードを入力する必要はありません)

ユーザ名	<input type="text" value="admin"/>
パスワード	<input type="password"/>
追加	

- ⑦ 【すべてのデバイス】をクリックすると、追加したカメラが表示されます。
初回登録時は、カメラの admin ユーザーのパスワードの設定が必要です。
【状態】欄に赤色の四角形が表示されますので、クリックしてください。

番号	デバイス名	IP	デバイスタイプ	プロトコル	バージョン	状態
1	WTW-PDRP341T	192.168.24.21	WTW-PDRP341T	プライベート		■

- ⑧ 【デバイスパスワードの修正】画面が表示されますので、新規に設定するパスワード(8~16 文字の英数字)を 2 回入力し、【はい】をクリックしてください。

デバイスパスワードの修正
初期設定のパスワードは安全ではありません。パスワードを変更してください

新しいパスワード

パスワード確認

(はい) キャンセル

- ⑨ 【パスワード復旧】画面で、パスワードを忘れてしまった場合の復旧手段を設定することができます。

復旧手段を設定しない場合は、そのまま画面下部の【Cancel】をクリックしてください。

セキュリティ質問を設定する場合は、【セキュリティ質問設定】のチェックボックスをチェックし、質問 1 ~3 を選択して、それぞれの回答を入力し、画面下部の【はい】をクリックしてください。

パスワード復旧

□ セキュリティ質問設定

セキュリティ質問1 お父さんの名前は？
回答

セキュリティ質問2 お母さんの名前は？
回答

セキュリティ質問3 高校の校長の名前は？
回答

□ 証明書 エクスポート

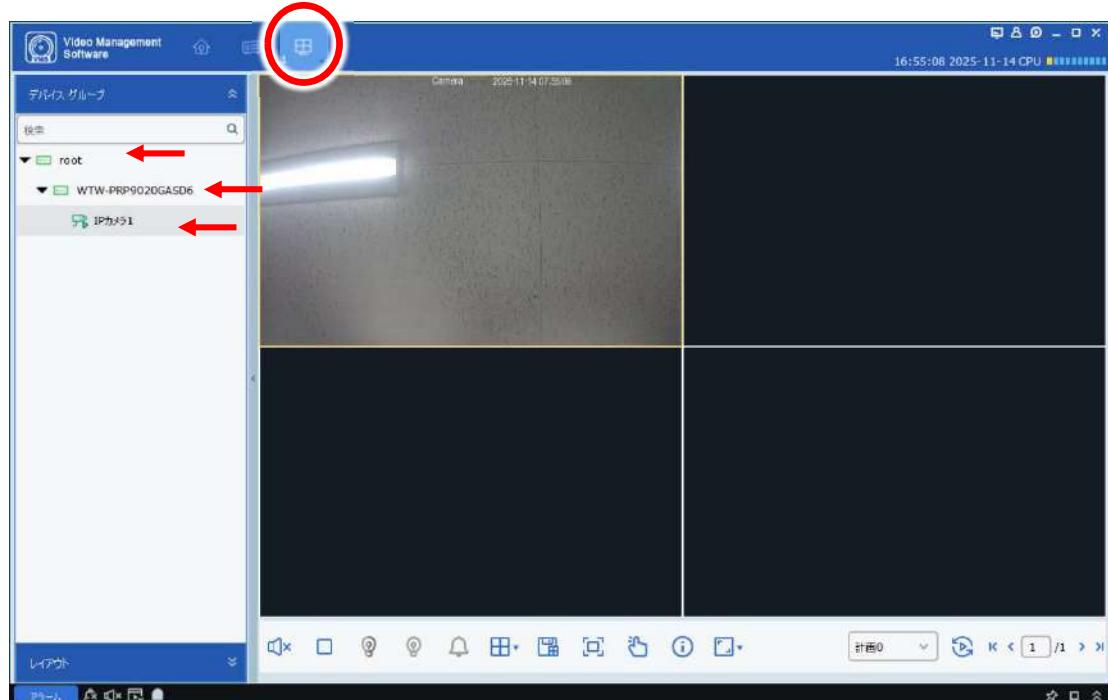
□ スーパーコード(非推奨)

(はい) Cancel

⑩ 【状態】の四角形が緑色になっていればパスワード変更成功です。

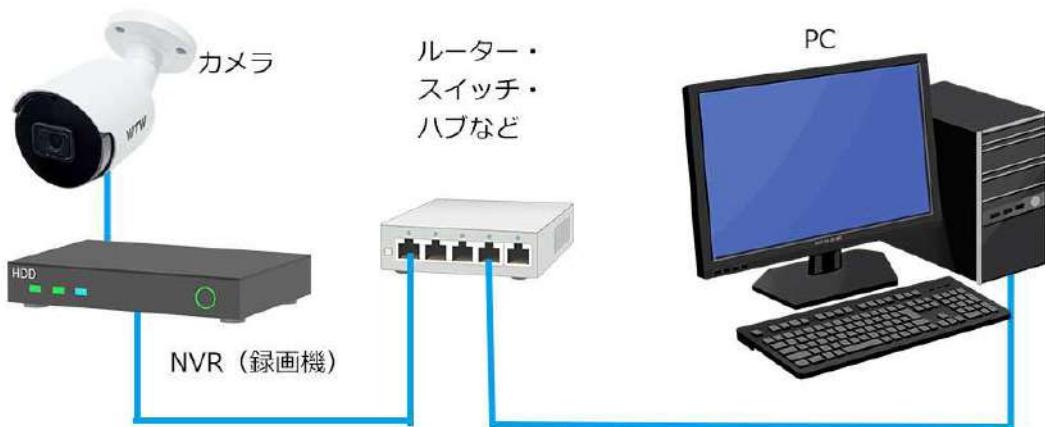


⑪ 画面上部の ライブ画面アイコン をクリック
し、画面左側の【root】をダブルクリック→該当す
るカメラ名をダブルクリック→IP カメラ 1 を
ダブルクリックしてください。

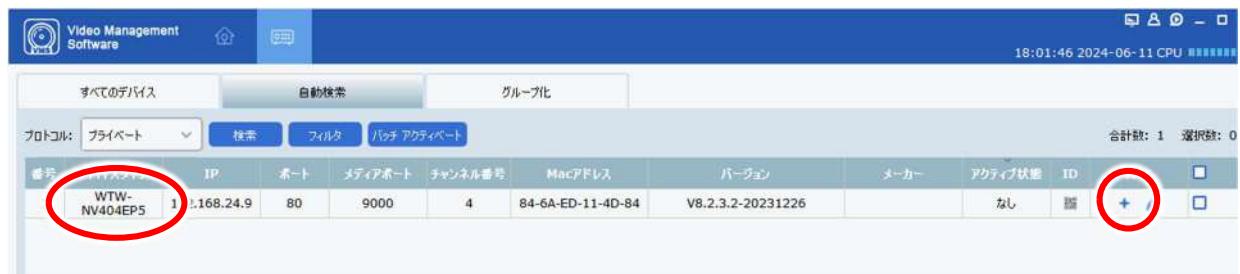


カメラ画像が表示されたら接続成功です。

B. カメラを NVR に接続し、NVR を LAN に接続している場合



- ① 前項「A. カメラを直接 LAN に接続している場合」の ①～④を実行して、LAN に接続している機器を検索してください。
- ② カメラを接続している NVR の右側にある【操作】欄の【+】をクリックしてください。



- ③ 追加する NVR のユーザー名・パスワードを入力して【追加】をクリックしてください。



- ⑫ 【すべてのデバイス】をクリックし、追加した NVR の「状態」が緑色であることを確認してください。
※ 赤色や黄色・灰色の場合は認証されていませんので、ユーザー名とパスワードを確認して再度お試しください。

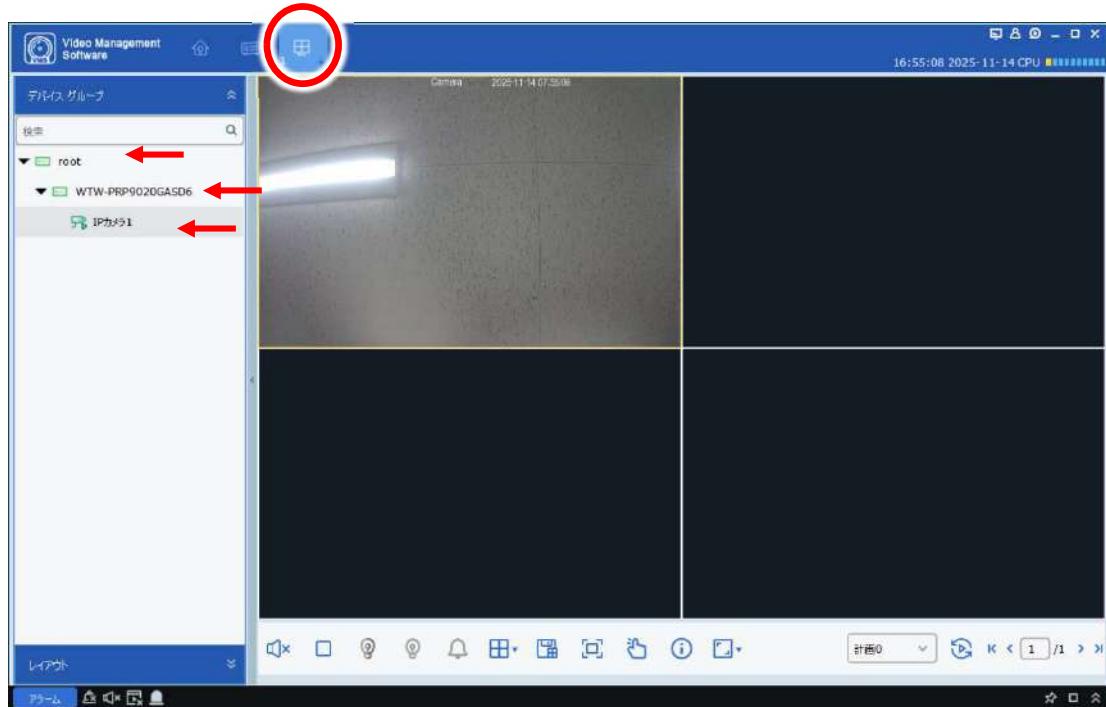


⑬ 画面上部のライブ画面アイコン



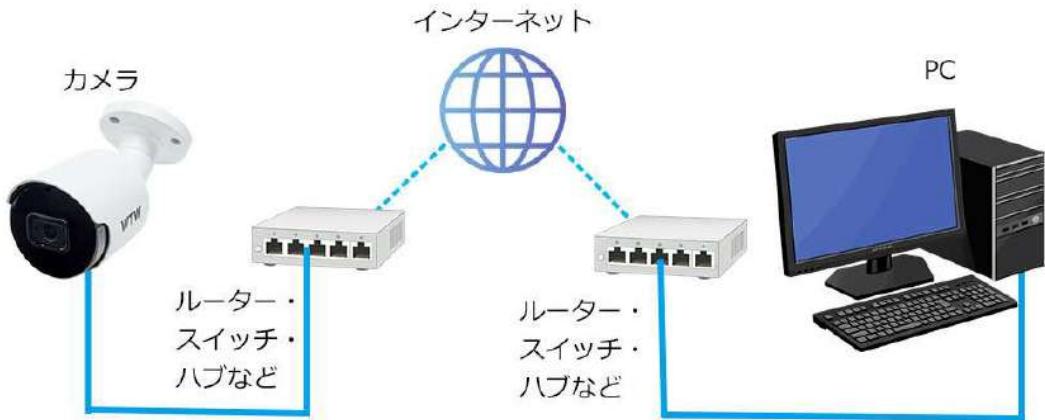
をクリックし、

画面左側の【root】をダブルクリック→(NVR のデバイス名)をダブルクリック→IP カメラ 1 をダブルクリックしてください。

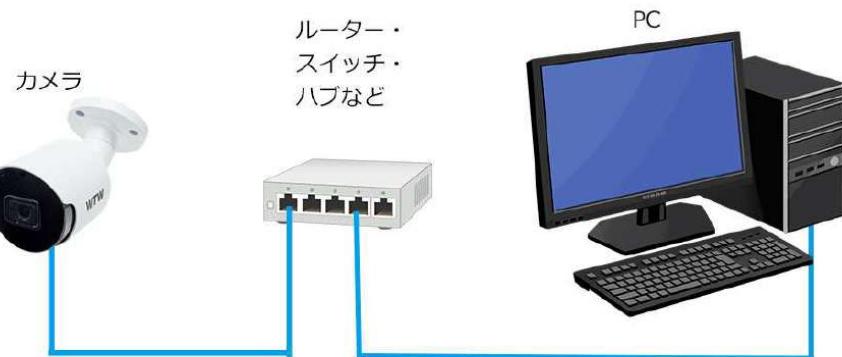


カメラ画像が表示されたら接続成功です。

C. カメラを遠隔地に設置し、インターネット経由で接続する場合



- ① まず、カメラの P2P ID を調べるために、カメラと WTW VMS Pro をインストールした PC を、同じ LAN に接続してください。



- ② P.6「A.カメラを直接 LAN に接続する場合」の手順に沿って、カメラを WTW VMS Pro に登録してください（カメラにパスワードが設定されます）。
- ③ デバイス管理 → 【すべてのデバイス】をクリックすると、登録されたカメラの情報が表示されますので【ID】欄のアイコンをクリックしてください。

番号	デバイス名	IP	デバイスタイプ	プロトコル	バージョン	状態	ポート	チャンネル番号	ID
1	WTW-PDRP341T	192.168.24.21	WTW-PDRP341T	プライベート	V21.45.8.2.4_240301	■	80	1	

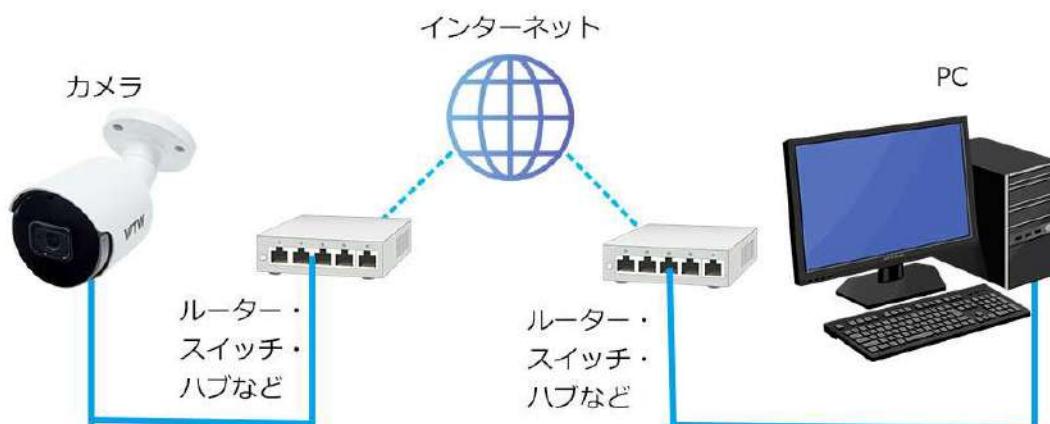
- ④ 【P2P ID 情報】ウインドウが表示されます。
ID:欄に表示された 20 文字の文字列が、カメラの P2P ID です。この文字列があとで必要となりますので、控えておいて下さい。



- ⑤ 【操作】欄の削除アイコン をクリックし、カメラを削除してください。



- ⑥ カメラを遠隔地のネットワークに接続してください。
★ カメラ・PC ともにインターネット接続が必須となります。



- ⑦ PCでWTW VMS Proを起動し、デバイス管理→【すべてのデバイス】画面で右上の【+】をクリックしてください。



- ⑧ 【デバイス追加】画面が表示されます。

- ・デバイス名:任意の名前を入力
- ・ログインタイプ:「ID」に変更
- ・ID:カメラのP2P IDを入力
- ・Http ポート:「80」を入力
- ・ユーザー名:「admin」を入力
- ・パスワード:P2P ID取得時に
設定したカメラのパスワードを入力

すべて入力して「追加」をクリックしてください。

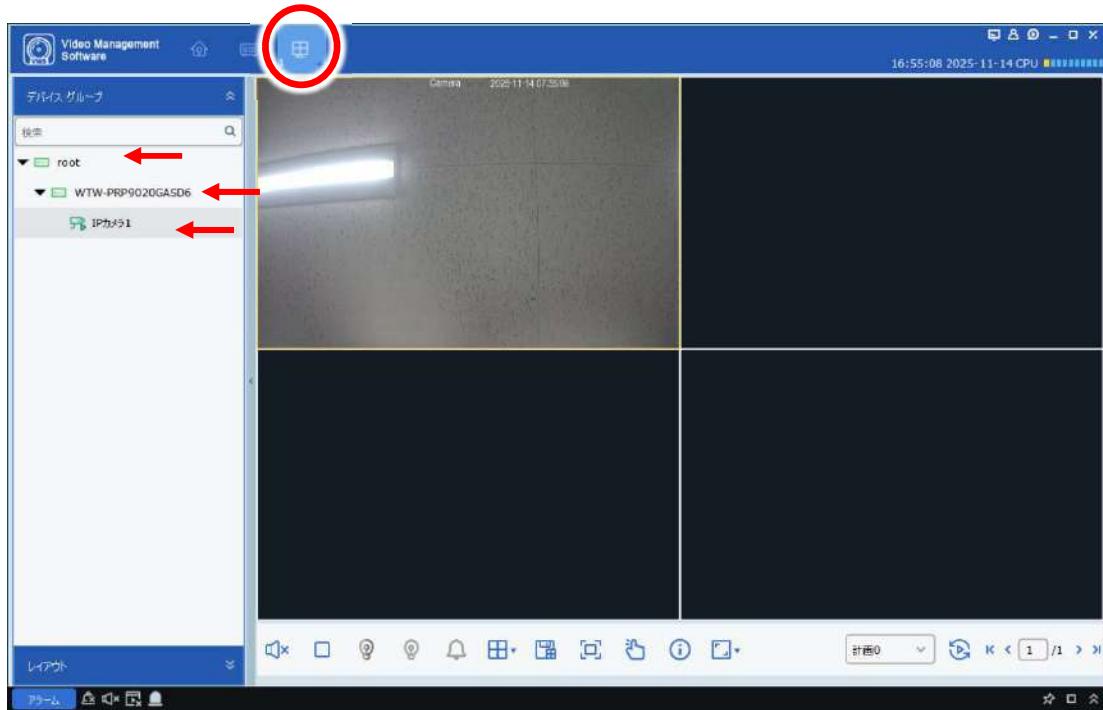
デバイス名:	CEILING CAMERA 1
ログインタイプ:	ID
ID:	R264Y8LF 11A
プロトコル:	プライベート
Httpポート:	80
ユーザー名:	admin
パスワード:	*****
<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

- ⑨ カメラデバイスが登録され、「状態」欄が緑色の四角になっていることを確認してください。

すべてのデバイス		自動検索		グループ化			
番号	デバイス名	IP	デバイスタイプ	プロトコル	バージョン	状態	ポート
1	CEILING CAMERA 1		WTW-PDRP341T	プライベート	V21.45.8.2.4_240301	■	8

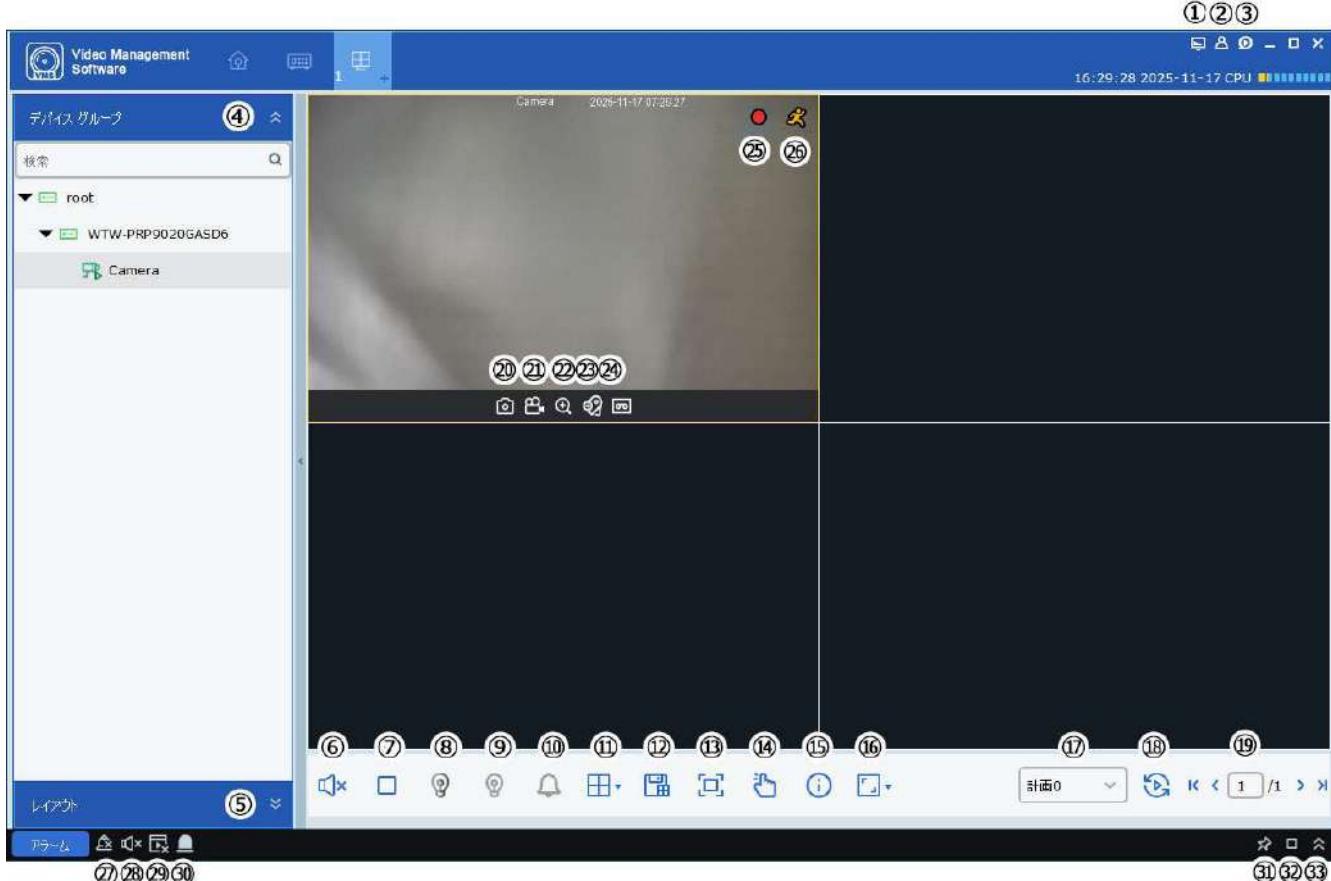
⑩ 画面上部の ライブ画面アイコン  をクリックし、

画面左側の【root】をダブルクリック→カメラ名をダブルクリック→IP カメラ 1 をダブルクリックしてください。



カメラ画像が表示されたら接続成功です。

4. ライブ画面の操作



※再生画面をダブルクリックすると、分割表示 ⇄ 1画面表示 を切り替えます。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ① VMS 画面の解像度変更 | ⑯ 録画を PC に保存 |
| ② ロック・ユーザ切替・アプリ情報 | ⑰ 巡回パターンの選択（あらかじめ巡回設定が必要） |
| ③ ビデオプレーヤーの起動 | ⑱ 自動巡回 ON/OFF |
| ④ デバイスグループの表示 | ⑲ 再生画面のページ移動 |
| ⑤ レイアウトグループの表示 | ⑳ 静止画を PC に保存 |
| ⑥ カメラ音声 ON/OFF | ㉑ 動画を PC に保存 |
| ⑦ 全力メラ切断 | ㉒ ズーム |
| ⑧ 白色 LED 点灯 | ㉓ 録画にタグ付け |
| ⑨ 赤青 LED 点灯 | ㉔ 録画再生 |
| ⑩ 警報を鳴らす | ㉕ 録画中表示 |
| ⑪ 画面分割の変更 | ㉖ モーション検知表示 |
| ⑫ レイアウト保存 | ㉗ アラーム全削除 |
| ⑬ 全画面表示 | ㉘ アラーム音量 ON/OFF |
| ⑭ 手動アラーム | ㉙ アラーム画面表示の設定 |
| ⑮ 情報表示 | ㉚ デバイスのアラームを表示 |
| ⑯ 縦横比変更 | ㉛ アラームリスト表示モードの切替(固定・自動) |
| | ㉜ アラームリストを全画面表示 |
| | ㉝ アラームリストの表示・非表示切り替え |

5. カメラの設定

デバイス管理画面 → 【すべてのデバイス】に表示されているカメラ情報のリモート設定アイコン  をクリックしてください。管理画面が表示されます。



※ 一般的なカメラで表示される設定メニューについて説明しています。

機種によって設定可能な項目や、メニューの選択肢の表記が異なる場合があります。

上記ご了承ください。

5.1 チャネル

5.1.1 ライブ

【名前】: カメラ名を設定できます

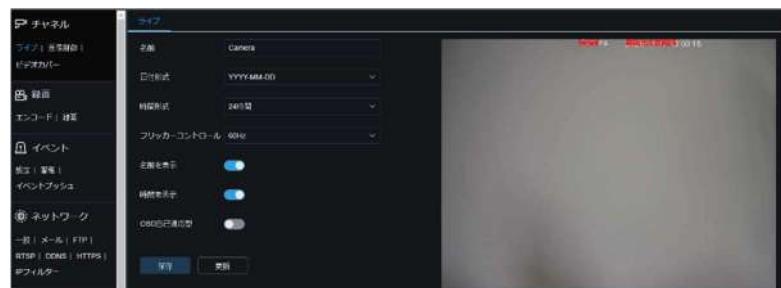
【日付形式】: YYYY-MM-DD など

【時間形式】: 24時間 / 12 時間

【フリッカーコントロール】: 60Hz/50Hz

【名前を表示】: 映像内にカメラ名を表示

【時間を表示】: 映像内に日付時刻を表示



5.1.2 画像制御

【画像設定】:

フルカラー モード: 夜間は白色点灯(カラー)

デイ/ナイト モード: 夜間は赤外線点灯(白黒)

スケジュール: フルカラーモードとデイ/ナイト

モードの時間帯を手動設定

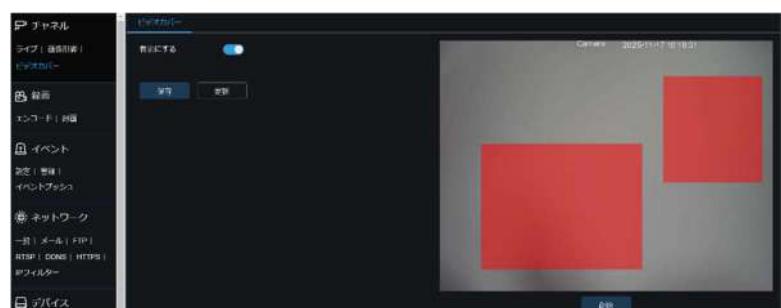


5.1.3 ビデオカバー

画面内で塗りつぶしたい部分を黒く塗りつぶします。最大 4 か所まで設定可能です。

【有効にする】を ON にして、画面内の隠したい部分をドラッグして設定してください。

設定後、【保存】をクリックして下さい。



5.2 録画 → 「7. 録画設定」を参照(→P26)

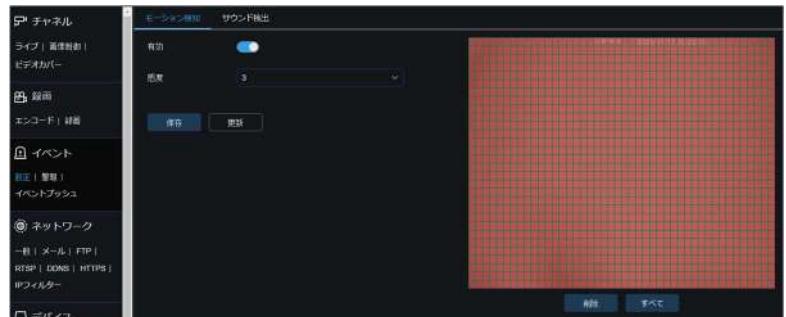
5.3 イベント

5.3.1 設定 → モーション検知

動き検出の設定ができます。

【有効】: レコーダーと連動する場合や SD カードに録画する場合は ON にします。

【感度】: 検知感度を 1~8 から設定します



検知エリア設定(画面右側):

検知を有効にしたいエリアをドラッグして色をつけてください。

「すべて」をクリックすると全画面が検知有効になります。

「削除」をクリックすると、全画面で検知を無効にします。

5.3.2 設定 → 抑止力

【ライト】白色 LED 警告を有効にします

※チャネル→画像制御→画像設定 が「フルカラーモード」のときは選択できません

【デュレーション】白色 LED 点灯継続時間(秒)

【抑止モード】 ライト警告:白色 LED が点灯継続
ライトストロボ:白色 LED が点滅

【ストロボ周波数】点滅の間隔設定

【エンフォーサーライト】赤青警告灯の点灯を有効にします

【エンフォーサーライト持続時間】赤青警告灯の点滅継続時間(秒)



5.3.3 設定 → カスタムボイス

【サイレン】サイレン警告を有効にします

【サイレンタイプ】サイレンの種類を選択できます。

【サイレンレベル】サイレンの音量設定

【サイレン時間】サイレンの継続時間(秒)



5.3.4 警報 → モーション検知

モーション検知時の動作を ON/OFF します

【光】モーション検知時に白色 LED を点灯

【警告灯】赤青ライトを点滅

【カスタムボイス】サイレン音を鳴らす

※ メール・FTP・クラウド等は本機非対応です



5.4 ネットワーク

5.4.1 一般

【DHCP】IP アドレス自動割り当て

OFF の場合は固定アドレスとなります。

【IP アドレス】【サブネットマスク】【ゲートウェイ】

【DNS1】【DNS2】

固定 IP アドレスの場合に指定してください。



5.4.2 メール

【暗号化】オフ/SSL/TSL/自動モードから選択

【SMTP ポート】初期値は 25 ですが、プロバイダにより 587

等を指定してください。

【SMTP サーバー】【ユーザー名】【パスワード】

プロバイダーの情報を元に入力してください。

【送信者】送信者メールアドレス

【受信者1~3】受信者メールアドレス

※ メール送信機能は使用できない場合がありますのでご了承ください。



5.4.3 RTSP

RTSP 接続のできるソフトウェアから

接続できるように設定できます



5.4.4 DDNS

DDNS の設定をすると、外部ネットワークの PC から

遠隔監視が可能になります。

NO-IP などのフリーDDNS を利用可能です。

※ルーターのポート開放設定も必要になります。



5.5 デバイス

5.5.1 ディスク(SD カードモデルのみ)

SD カードの空き容量を確認できます。

【上書き】自動 にすると上書き保存します。

【ハードディスクのフォーマット】

SD カードをフォーマットできます。



5.5.2 オーディオ設定

オーディオ設定を表示します。



5.6 システム

5.6.1 一般

【時間設定モード】

スタティック: 内蔵時計を使用します

NTP サーバーの同期:

ネットワークで時計を自動調整します。

【日付形式】年月日の表示順を変更します

【時間形式】24 時間表示 / 12 時間表示の変更



5.6.2 マルチユーザー

ユーザー管理およびパスワードの変更ができます。

マルチユーザー						
No.	ユーザー名	レベル	スタート	パワード	操作	
1	admin	管理者	毎回	と	0	
2	user1	ユーザー	毎回	と	0	
3	user2	ユーザー	毎回	と	0	
4	user3	ユーザー	毎回	と	0	
5	user4	ユーザー	毎回	と	0	
6	user5	ユーザー	毎回	と	0	
7	user6	ユーザー	毎回	と	0	

5.6.3 メンテナンス → デフォルトの読み込み

カメラの設定を初期値に戻します

選択した項目を初期化できます。



5.6.4 メンテナンス → アップグレード

カメラのプログラムを変更する際に使用します



5.6.4 メンテナンス → 自動再起動

自動再起動機能です

【自動メンテナンス】をオンにすると、再起動のタイミングを設定できます。

毎日・毎週・毎月 から選択できます。



5.6.5 情報

カメラの情報を表示します。

【P2P ID】

カメラをスマートフォンアプリに登録するための ID 番号です。



6. 録画デバイスの初期化(フォーマット)

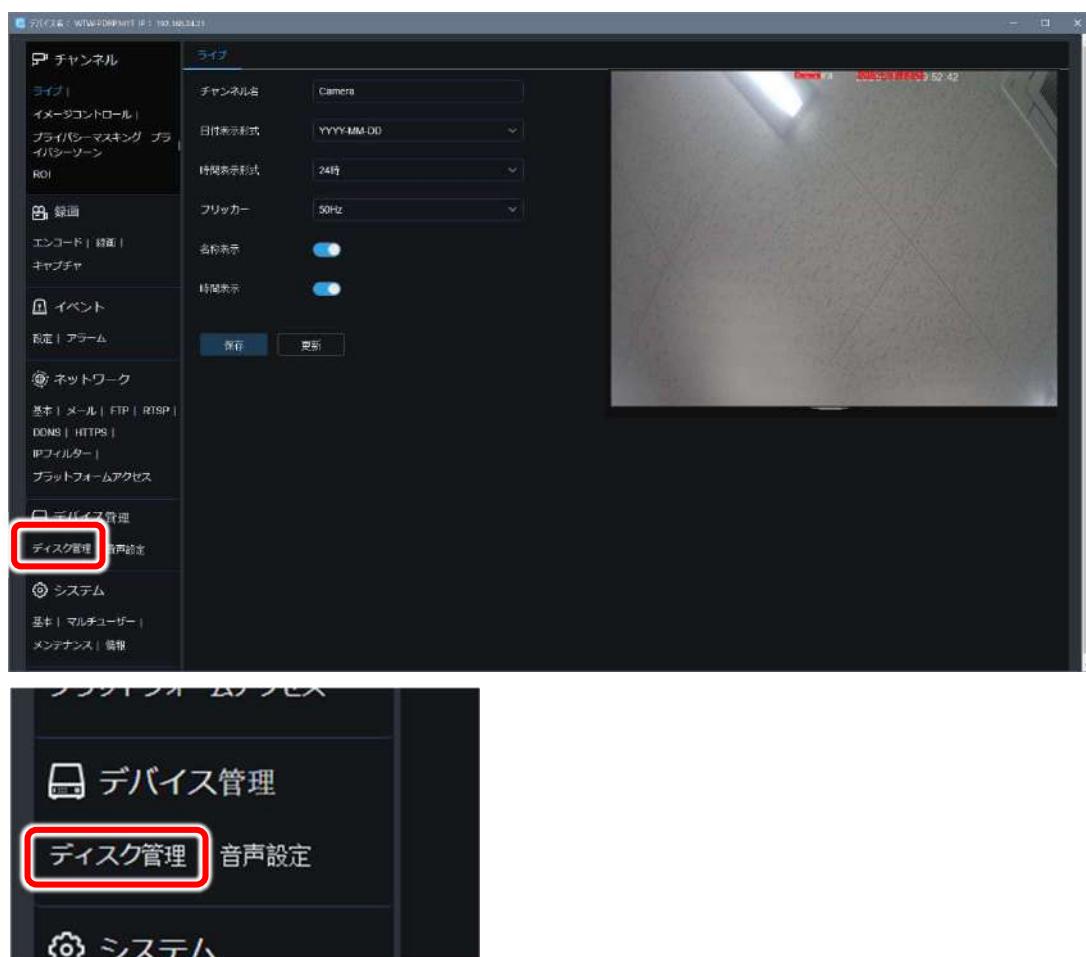
A. カメラを直接 LAN に接続している場合(マイクロ SD カードに録画)

録画開始前に、必ずマイクロ SD カードをフォーマット(初期化)して下さい

- ① デバイス管理画面→【すべてのデバイス】に表示されているカメラ情報のリモート設定アイコン  をクリックしてください



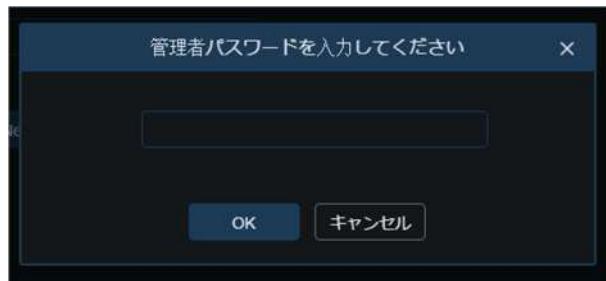
- ② リモート設定画面が開きます。左メニューから【デバイス管理】の【ディスク管理】をクリックしてください。



- ③ 装着されているマイクロ SD カードの情報が表示されます。【1SD】の左のチェックボックスをチェックし、【フォーマット】をクリックしてください。



- ④ 管理者パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。



フォーマットが進行します



- ⑤ 以下のようなメッセージが出たらフォーマット完了です。



マイクロ SD カードの録画時間の目安(ビットレート 5120kbps の場合)

32GB	64GB	128GB	256GB	512GB
約 12 時間	約 25 時間	約 50 時間	約 100 時間	約 200 時間

※ 録画時間はあくまで目安であり、撮影対象などによって変動します

※ カメラの機種によって録画可能なマイクロ SD カードの最大容量が異なります

B. カメラを NVR に接続している場合(HDD に録画)

NVR(IP カメラ用録画機)は、工場出荷時に HDD がフォーマットされていますので、
使用開始にあたってフォーマットを実行する必要はありません。

HDD の内容を消去して再初期化する必要がある場合は、
NVR 本体の設定メニューから操作をおこなって下さい。

7. 録画設定

A. カメラを直接 LAN に接続している場合(マイクロ SD カードに録画)

- ① デバイス管理画面→【すべてのデバイス】に表示されているカメラ情報のリモート設定アイコン  をクリックしてください



- ② リモート設定画面で【録画】の【エンコード】をクリックしてください。



エンコードの設定

【解像度】… 録画データの解像度の設定。

【FPS】… 1 秒間に撮影する回数の設定。

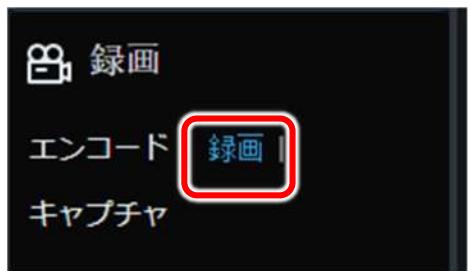
【ビットレート】… 録画データの 1 秒当たりのデータ量の設定。少なくすると、録画時間を延ばすことができます。

設定を変更したら、【保存】をクリックしてください。



ビットレートを下げるとき録画時間が伸びますが、録画画質は低下します。実際の映像を確認しながらビットレートを調整してください。

③ リモート設定画面で【録画】→【録画】をクリックしてください。

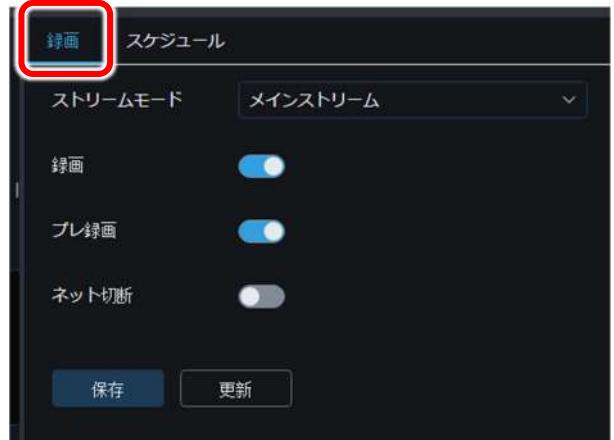


録画設定

画面上部の【録画】をクリックしてください。

【録画】… 録画の ON/OFF

録画する場合は、ONにして下さい。



録画スケジュール設定

画面上部の【スケジュール】をクリックしてください。



曜日ごとに、30 分単位で録画の ON/OFF を設定できます。

設定画面上のマス目をクリックもしくはドラッグすると、色が反転します。

緑色のマス目の部分が録画 ON, 黒色の部分が録画 OFF です。

設定を変更したら、【保存】をクリックしてください。

B. カメラを NVR に接続している場合

- ① デバイス管理画面→【すべてのデバイス】に表示されているカメラ情報のリモート設定アイコン  をクリックしてください。



- ② リモート設定画面で【録画】の【エンコード】をクリックしてください。



エンコードの設定

【チャネル】…カメラが接続されているチャンネルを選択してください。

【解像度】…録画データの解像度の設定。

【FPS】…1秒間に撮影する回数の設定。

【ビットレート】…録画データの1秒当たりのデータ量の設定。少なくすると、録画時間を延ばすことができます。

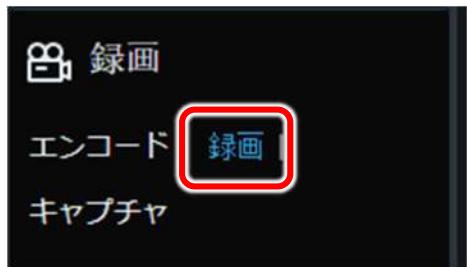
設定を変更したら、【保存】をクリックしてください。



メインストリーム	サブストリーム	モバイルストリーム	オーディオ設定
チャネル CH1			
解像度 4000 x 3000			
FPS 15			
ビデオコードタイプ H.265			
ビットレート制御 CBR			
ビットレートモード 事前定義済み			
ビットレート 6144 Kbps			
Iフレーム間隔 30 (1~60)			
音声 <input checked="" type="checkbox"/>			
ダイナミックビデオスイッチ <input type="checkbox"/>			

ビットレートを下げるとき録画時間が伸びますが、録画画質は低下します。実際の映像を確認しながらビットレートを調整してください。

③ リモート設定画面で【録画】→【録画】をクリックしてください。



画面上部の【録画】をクリックしてください。

・【チャネル】… カメラが接続されているチャンネルを選択してください。

・【録画】… 録画の ON/OFF

録画する場合は、ONにして下さい。



設定を変更したら、【保存】をクリックしてください。

録画スケジュール設定

画面上部の【スケジュール】をクリックしてください。



- 曜日ごとに、30 分単位で録画モードを設定できます。
- 画面右側で【正常】を選択すると通常録画、【モーション】を選択するとモーション検知録画の設定モードになります。
- 各曜日の時刻のマス目をクリックもしくはドラッグすると、その曜日・時刻の録画モードを設定できます。各曜日の 1 行目が通常録画(緑)、2 行目がモーション検知録画(黄色)です。
- 設定を変更したら、【保存】をクリックしてください。

8. 録画データの再生操作

8.1 録画データの再生

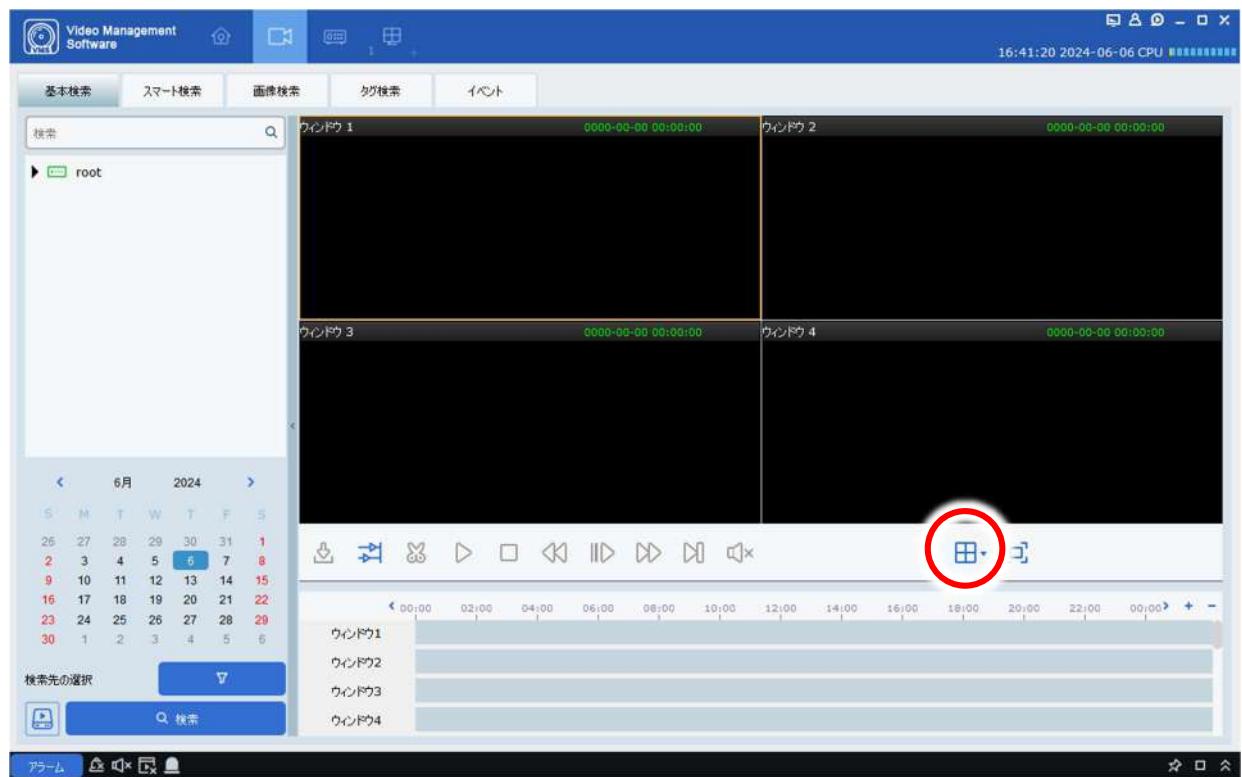
① 画面上部のホームアイコン  をクリックしてください。



② 再生アイコン  をクリックしてください。



③ 録画再生画面が表示されます。



③ 画面右側の画面分割アイコン  をクリックすると、画面分割を変更することができます。

④ 画面上部の【基本検索】をクリックしてください。

A: カメラを直接 LAN 接続している場合

画面左側の【root】→【WTW-PDRP341T】の順にダブルクリックし、【IP カメラ 1】のチェックボックスにチェックを入れてください。



B: 録画機にカメラを接続している場合

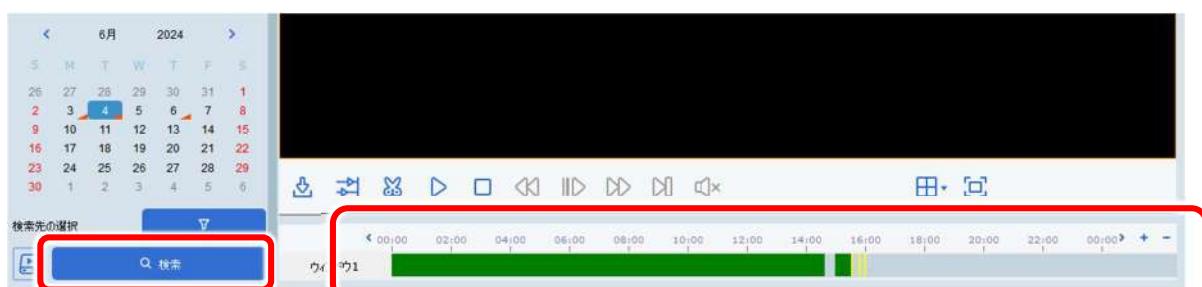
【root】→【(録画機名)】の順にダブルクリックし、【IP カメラ 1】のチェックボックスにチェックを入れてください※カメラの数字は接続しているチャンネルの番号になります。



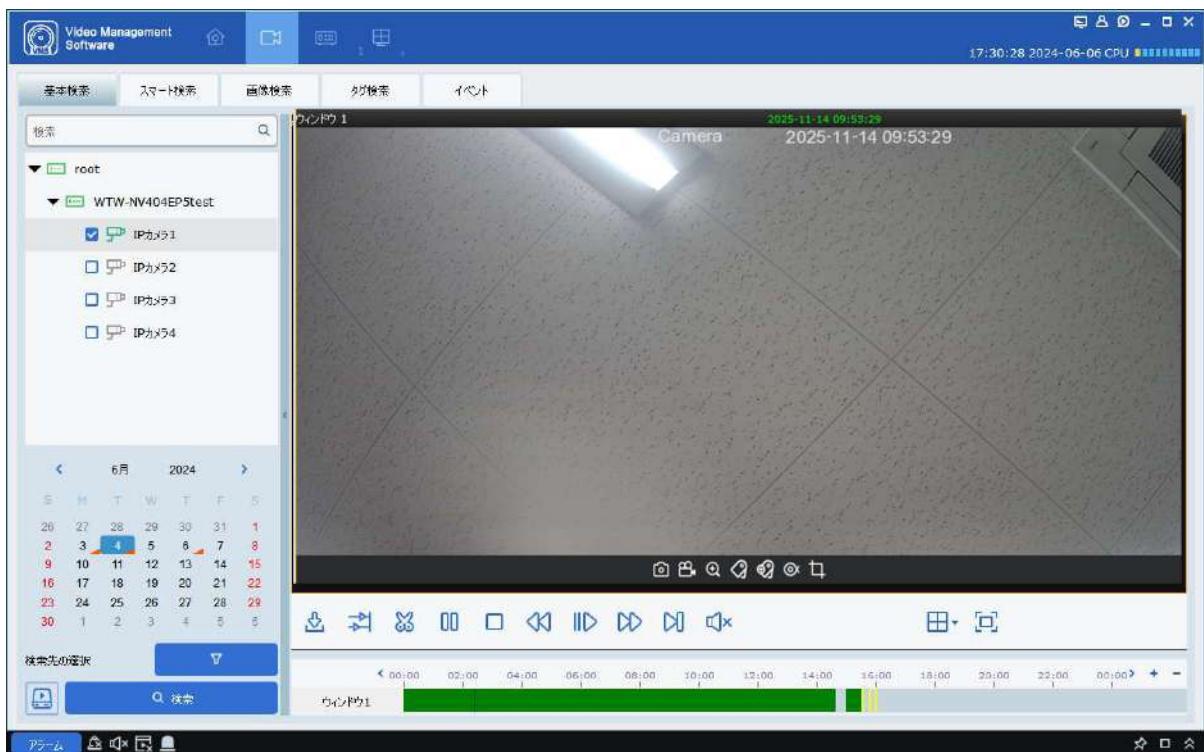
⑤ 画面左側のカレンダーから、録画データを再生する日付をクリックしてください。(録画データのある日には、マークがついています)



⑥ カレンダー下の【検索】をクリックすると、画面下部のタイムバーに、録画データの記録されている時間帯が色付きで表示されます。



⑦ タイムバー上をクリックすると、その時刻の録画再生が始まります。



8.2 再生画面の操作方法

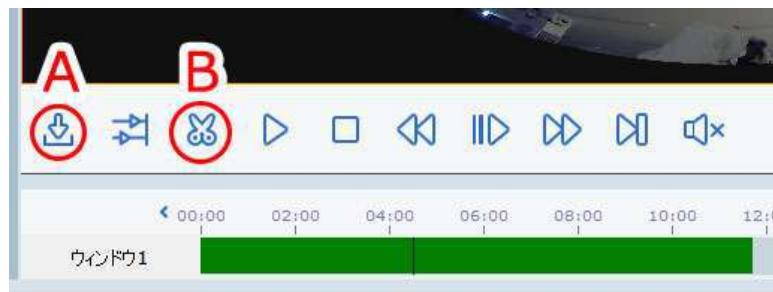


① 録画の再生・一時停止	⑦ 画面分割の変更
② 再生の終了(画面が消える)	⑧ 全画面表示(ESC キーで復帰)
③ 早戻し再生(×2～×16)	⑨ タイムバー
④ スロー再生(×1/2～×1/16)	両端の＜または＞をクリックして前後の時間帯 へ移動
⑤ 早送り再生(×2～×16)	
⑥ コマ送り再生	⑩ タイムバーの目盛りを拡大縮小

タイムバーの緑色部分は常時録画、黄色部分は検知録画を表しています。

9. 録画データのダウンロード(バックアップ)

NVR の HDD やカメラ内蔵の microSD カードに保存されている録画データを、PC にダウンロード保存することができます。



A. 録画データリストからダウンロード

A をクリックすると「録画ファイルのダウンロード」画面が開きます。

① 録画データのリストが表示されますので、ダウンロードしたいデータのチェックボックスをチェックしてください。

② データ形式を選択してください

rf	このソフトの【ビデオプレーヤー】機能を用いて再生できる専用形式です。 パスワードの設定が可能です。
AVI	AVI 形式に対応したソフトで再生できます。パスワードは設定できません。
MP4	MP4 形式に対応したソフトで再生できます。パスワードは設定できません。



③ 保存するファイル名を指定してください。

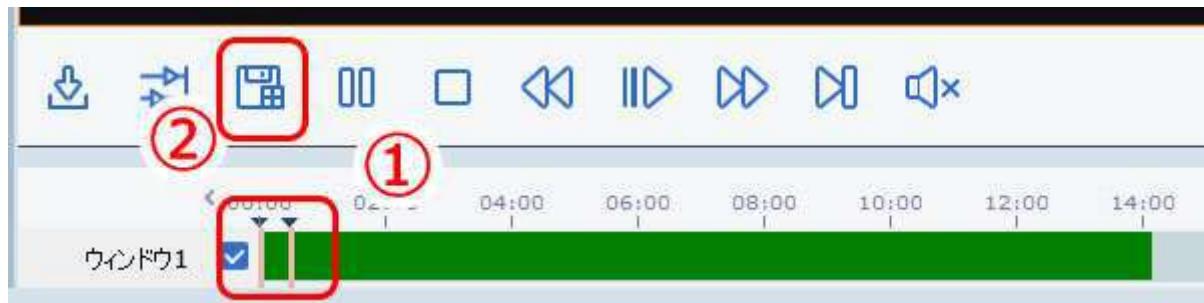
④ 【ダウンロード】をクリックするとダウンロードを開始します。

rf 形式で保存する場合は、暗号化するかを確認する画面が表示されます。

「はい」を選択するとパスワード入力画面が開きますので、パスワードを入力してください(入力した場合は、再生時にパスワードが必要になります)。

B. 開始時刻・終了時刻を指定してダウンロード

B のアイコンをクリックすると、タイムバー上に縦線が 2 本表示されます。

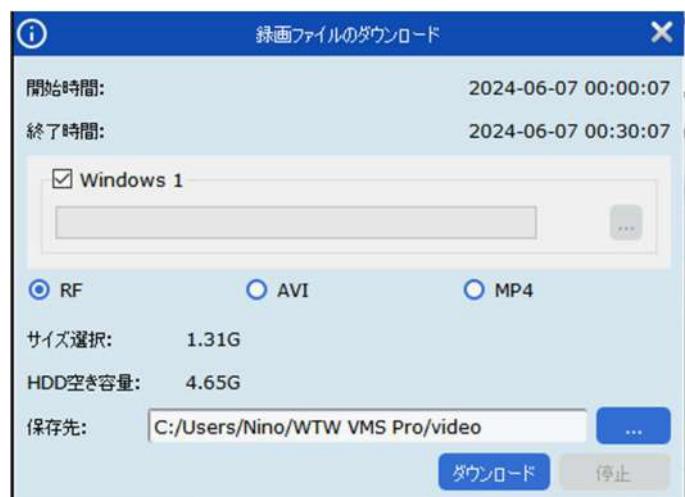


① 縦線上部の三角形をドラッグして、保存するデータの開始時刻・終了時刻を設定してください。

② 保存アイコンをクリックすると、【録画ファイルのダウンロード】画面が開きます。

データ形式および保存先を選択して【ダウンロード】ボタンをクリックすると、データのダウンロードが始まります。

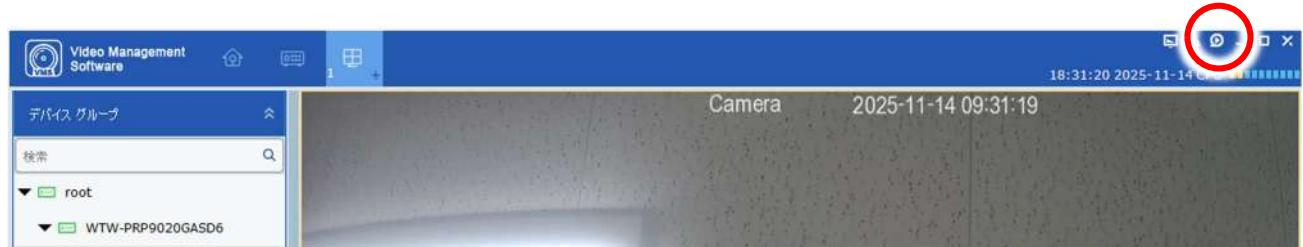
※データ形式については前項を参照してください。



10. PC に保存したデータの再生(ビデオプレーヤー機能)

PC に保存したデータは、このソフト(WTW VMS Pro) のビデオプレーヤー機能を利用して再生することができます。

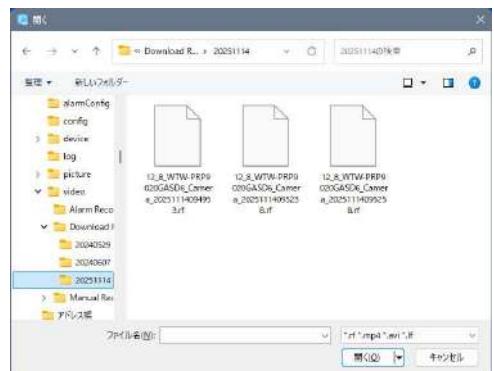
- ① 画面右上のアイコンのうち、ビデオプレーヤーアイコン  をクリックしてください。



- ② ビデオプレーヤー画面が開きます。右下の【+】をクリックしてください。



- ③ 再生する録画データファイルを選択して、【開く】をクリックしてください。



- ④ 録画データの再生が始まります。



AVI 形式・MP4 形式で保存されたデータは、それぞれの形式に対応したソフトウェアで再生可能です。

11. スマートフォンアプリを利用する

※カメラとレコーダーを直接 LAN ケーブルで接続している場合はスマートフォンで映像を見ることができません。
レコーダー側のスマートフォン用アプリで閲覧してください。

11.1 接続用 QR コードを表示する

デバイス管理画面→【すべてのデバイス】に表示されているカメラ情報のリモート設定アイコン  をクリックしてください。



左メニューで【ネットワーク】→【一般】を クリックしてください。

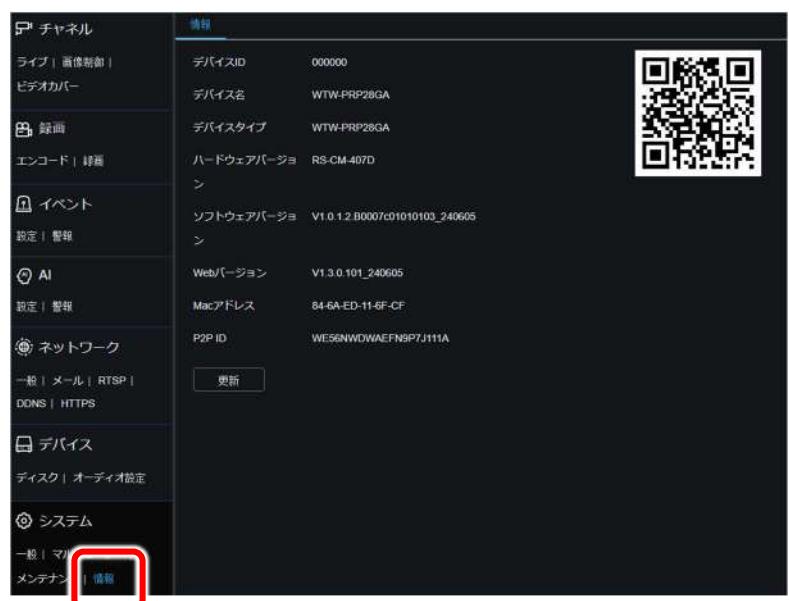
DHCP が ON または 固定 IP アドレスが設定されていることを確認してください。

【ポート設定】をクリックし、クライアント ポートの番号を確認してください。

初期設定は「9000」です。複数のカメラを同じルーターに接続する場合は、番号が重複しないように変更してください。



左メニューで【システム】→【情報】をクリックすると、接続設定用 QR コードが表示されます。



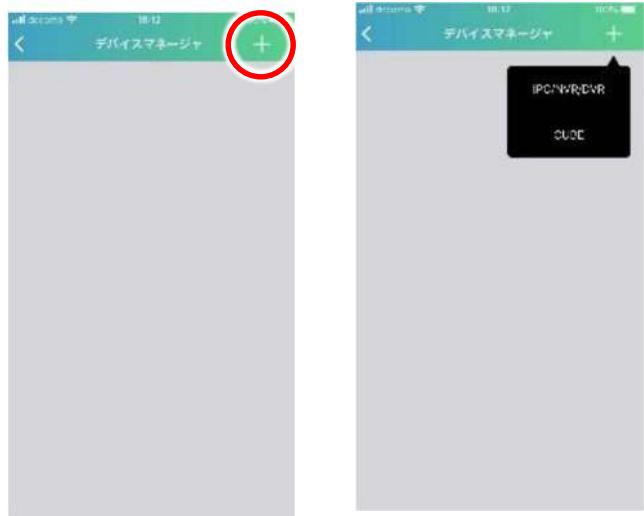
11.2 スマートフォン用アプリ

iPhone … AppStore で【WTW VIEW 10】を検索してインストール
Android … PlayStore で【WTW VIEW 10】を検索してインストール

インストールが完了したら、アプリを起動してください。



初期画面が表示されます。



カメラを登録するために、右上の「+」アイコン をタップして下さい。

デバイス登録画面が表示されますので、「カメラ/NVR/DVR」をタップしてください。

スマートフォンのカメラが起動しますので、PC に表示された QR コードを読み取って下さい。

※カメラのアクセス許可を求められた場合は、許可してください。

ポート:9000（または 変更した値）に変更してください。

ユーザー名:admin（初期値）

パスワード:任意で設定したパスワード

入力が完了したら「保存」をタップしてください



カメラの登録が完了したら、デバイスマネージャに表示されたカメラ情報右下の「▶」をタップすると、映像が表示されます。



12. AI 検出機能対応カメラの設定

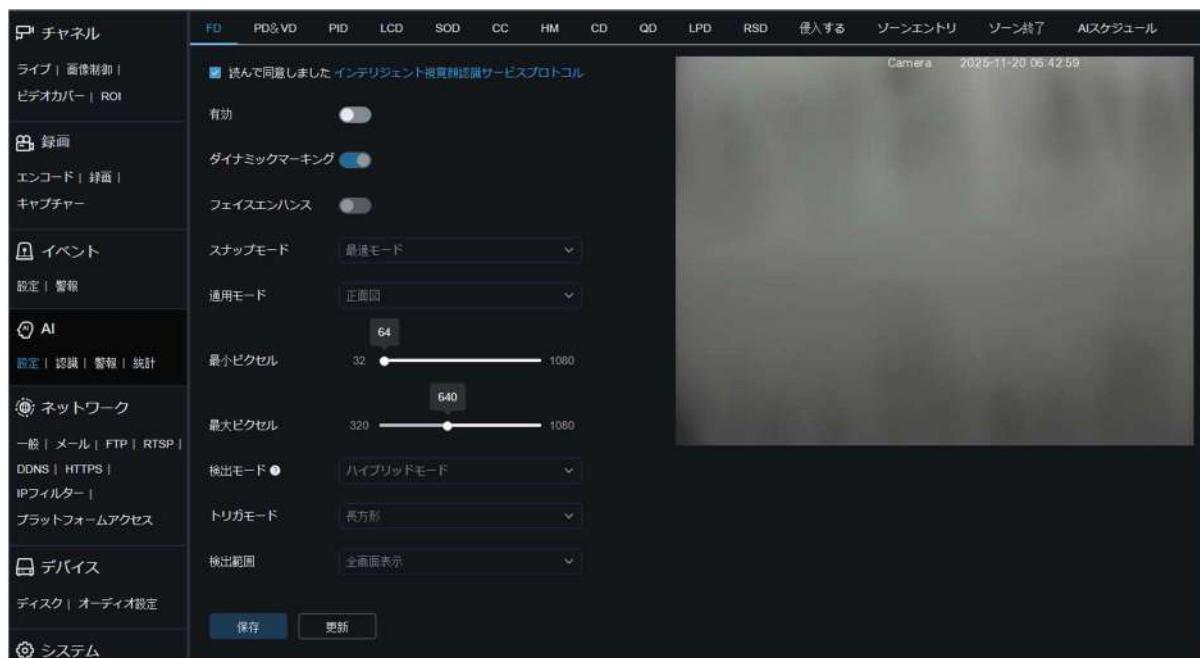
AI 検出機能対応カメラでは、さまざまな検出タイプを選択して利用することができます。

モーション検知機能(SMD:Smart Motion Detection)とは併用できませんので、AI 検出機能を利用する場合はカメラのリモート設定の「イベント」→「設定」で「モーション検知」を OFF にしてください。



12.1 AI→設定

リモート設定画面で左メニューの【AI】→【設定】を選択



検出機能は以下のようなものが利用できます(カメラによって異なります)。

適宜設定してご使用ください。

FD	顔検出 (Face Detection)
PD&VD	人と車両の検出 (Pedestrian Detection and Vehicle Detection)
PID	境界侵入検知 (Perimeter Intrusion Detection)
LCD	線交差検出 (Line Cross Detection)
SOD	紛失検知 (Stolen Object Detection)
CC	クロスカウンター (Cross Counter)
HM	ヒートマップ (Heat Map) ※動き検出の多い部分を抽出
CD	密度検出 (Crowd Detection)
QD	キューの長さを検出 (Queue Detection) ※行列の長さ
LPD	ナンバープレートの検出 (License Plate Detection)
RSD	レアサウンド検出 (Rare Sound Detection)
侵入する	侵入検出
ゾーンエントリ	ゾーンエントリ
ゾーン終了	ゾーン終了

【AI スケジュール】

各検出機能を有効にする時間帯を設定できます。

赤丸の機能は相互排他的であり、同時に有効にできませんのでご注意下さい。



12.2 AI→認識

ナンバープレート検出 AI に対応した録画機に接続した場合の、ナンバープレート検出の処理設定を行います。

リモート設定画面で左メニューの【AI】→【認識】を選択してください。

12.3 AI→警報

各検出機能に対し、検出時の動作を設定できます。



12.4 AI→統計

【歩行者と車両検出】【クロスカウンター】【ヒートマップ】の各機能に対し、統計情報を表示します。

日付と集計期間(日・週・月・四半期・年)を指定して、【検索】をクリックして下さい。

